



台湾の養豚農場でアフリカ豚熱が発生しました

令和7年10月21日、台湾の養豚場（総飼養頭数約300頭の一貫経営）でアフリカ豚熱の発生が確認されました。台湾で発生が確認されたのは初めてです。この発生を受け、台湾全土で豚の移動・と畜が約2週間禁止され、食品残さの飼料利用も禁止されるなど、大きな影響が出ています。

アフリカ豚熱は、アフリカ地域のほか、欧州、ロシア、アジアが流行地域となっており、東アジアで発生がないのは日本のみです。有効なワクチンや治療法はありません。

本事例の発生原因として、加熱処理が不十分であった**食品残さ**の可能性が指摘されています。**肉を扱う事業所等から排出された食品循環資源**を原材料とする飼料を給与している農場は、次の3点（飼養衛生管理基準21）を確認してください。適正に処理・管理されていないものは給与しないでください。

1. 適正に処理（攪拌しながら90℃以上60分間以上）が行われたものであること
2. 加熱後の飼料が過熱前の原材料等により交差汚染しないよう措置等が講じられていること
3. 加熱処理がされていない飼料は飼養衛生管理区域内へ持ち込まないこと

令和7年度豚熱・アフリカ豚熱・鳥インフルエンザ研修会を開催しました

令和7年9月29日、北海道大学の迫田義博先生をお招きし、令和7年度豚熱・アフリカ豚熱・鳥インフルエンザ研修会を開催しました。車座懇談会ではアフリカ豚熱についても見解をお聞きました。

研修会の動画（YouTube）を一般社団法人長野県畜産会のHPで限定公開していますので、ご覧ください。



(一社)長野県畜産会
HPはこちら

生産者向け

- ・ 特定家畜伝染病は、なぜ「殺処分」が基本なのか
- ・ 畜舎へ入る入場ルール
- ・ 消毒は効果がある方法で
- ・ 豚熱ワクチン接種による適切な免疫付与

技術者向け

- ・ 豚熱ワクチン接種でわかってきたこと
- ・ 日頃測定できない豚熱ワクチン接種の免疫反応
- ・ 繁殖候補豚の豚熱ワクチン接種
- ・ 豚熱マーカーワクチンの国内実用化への道のり

車座懇談会

- パネリスト：迫田義博先生、末吉益雄先生、伊藤 聡先生、伊藤 貢先生
- ・ 豚熱の全頭殺処分はいつまで続く？
 - ・ 豚熱清浄化ロードマップは実現するか？
 - ・ アフリカ豚熱ウイルスが国内の野生いのししで見つかったら？

家畜に異常が見つかった場合は、家畜保健衛生所へ連絡してください

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁園芸畜産課	026-235-7232